



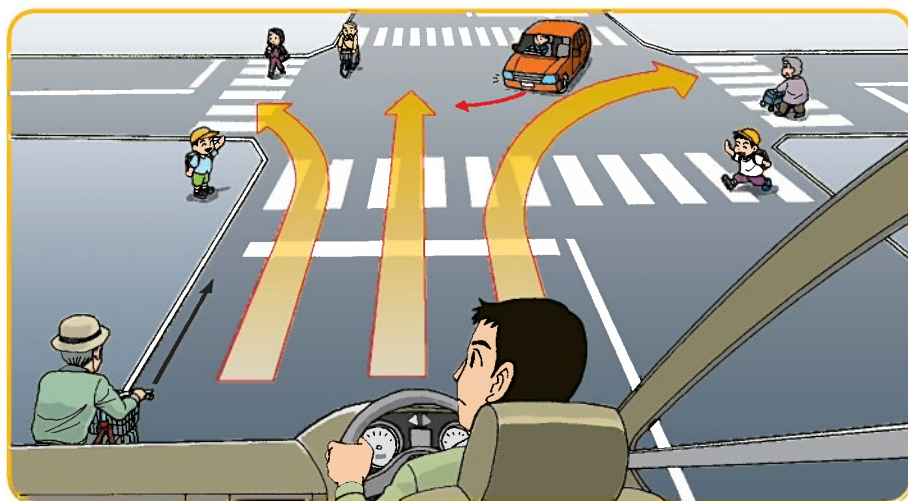
交差点進入前の認知 交差点進入前に 安全確認する

防止する要因

安全確認する
時間がない、少ない

わき見

相手のすり抜け



具体的な取組

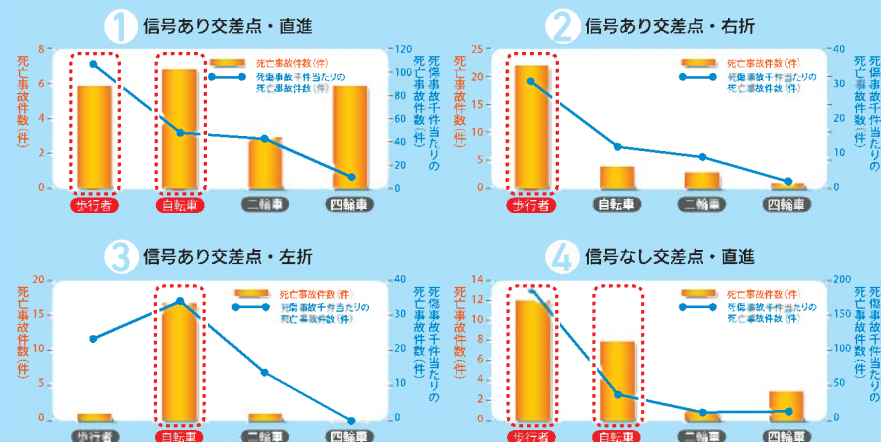
- 左折時 **左方・左後方からの自転車・二輪車等**の動向及び進行先の環境を確認する。
- 右折時 対向車や死角となる二輪車等の動向、進行先の**右方からの歩行者等**の動向及び進行先の環境を確認する。
- 直進時 市街地では、前方・並走車両、右折対向車、歩行者や自転車等の動向及び進行先の環境を確認する。他車優先時は、見えるところまで進行し、前方・左右から進行してくる歩行者・自転車等の動向を確認する。

※赤字は事故分析結果を踏まえた内容



交差点では、下記のような
死亡事故が発生しています。

信号有無・自車行動・相手別のトラック人身事故発生状況



【出所】平成25年に発生した事業用トラック（軽貨物除く）が第一当となる交通事故（公益財団法人交通事故総合分析センター）

そのため、交差点進入時に安全確認します。
具体的には、下記のとおりです。

具体的な取組

- 左折時 グラフ③を踏まえ、**左方・左後方からの自転車・二輪車等**の動向、進行先の環境を確認する。
- 右折時 グラフ②を踏まえ、対向車や死角となる二輪車等の動向、進行先の**右方からの歩行者等**の動向及び進行先の環境を確認する。
- 直進時 グラフ①④を踏まえ、市街地では、前方・並走車両、右折対向車、歩行者や自転車等の動向及び進行先の環境を確認する。他車優先時は、見えるところまで進行し、前方・左右から進行してくる歩行者・自転車等の動向を確認する。

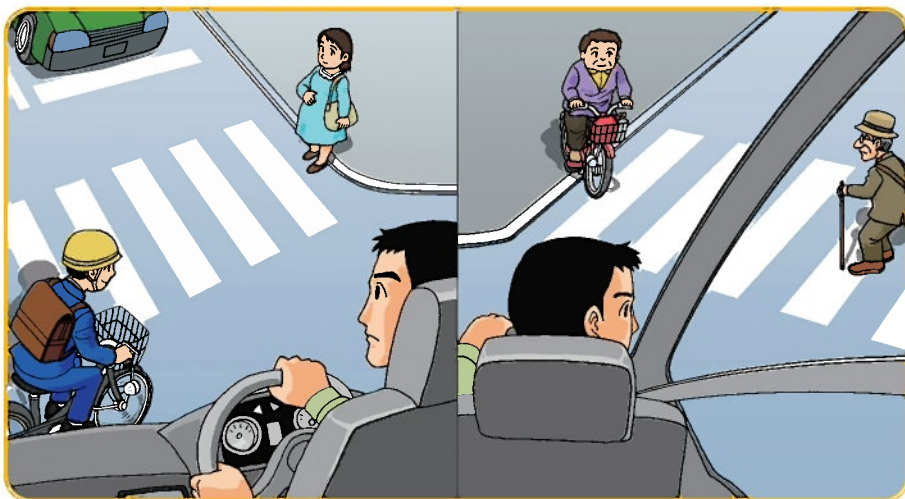


交差点内の認知

交差点内 (特に横断歩道手前) で安全確認する

防止する要因

見落とし



具体的な取組

- 左折時 横断歩道手前で最徐行又は一時停止し、左右をバランスよく安全確認する。特に、**左方からの自転車**の動向を確認する。
- 右折時 横断歩道手前で最徐行又は一時停止し、左右をバランスよく安全確認する。特に、**右方からの歩行者**の動向を確認する。



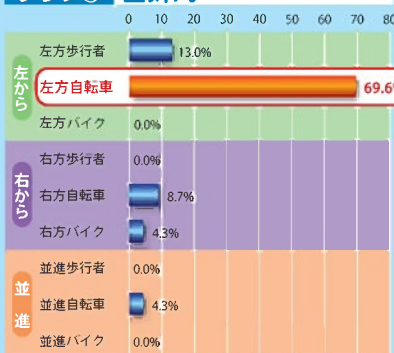
このような状況下で
事故が起こる可能性があります。

- 1 左後方から直進してきた自転車と、左折時に接触した。
- 2 対向車の通過を待って右折したところ、右方からの歩行者と横断歩道上で接触した。

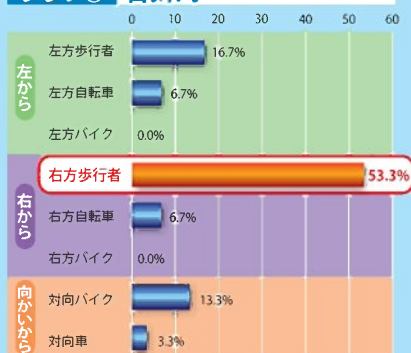
進行方向・相手別のトラック右左折時の重大事故* 発生状況

* 自動車事故報告規則に定める事故。ここでは交差点に限らず右左折事故を対象に集計・分析

グラフ① 左折時



グラフ② 右折時



【出所】平成25年に発生したトラックの重大事故に係るデータ集計結果。左折時：N=23、右折時：N=30（国土交通省自動車局・公益社団法人全日本トラック協会）

そのため、交差点内 (特に横断歩道手前) で安全確認
します。具体的には、下記のとおりです。

具体的な取組

- 左折時 グラフ①を踏まえ、横断歩道手前で最徐行又は一時停止し、左右をバランスよく安全確認する。特に、**左方からの自転車**の動向を確認する。
- 右折時 グラフ②を踏まえ、横断歩道手前で最徐行又は一時停止し、左右をバランスよく安全確認する。特に、**右方からの歩行者**の動向を確認する。

参考

トラック交差点事故防止マニュアル～交差点事故撲滅キット～
<http://www.jta.or.jp/kotsuanzen/anzen/kousaten-jikobousi.html>





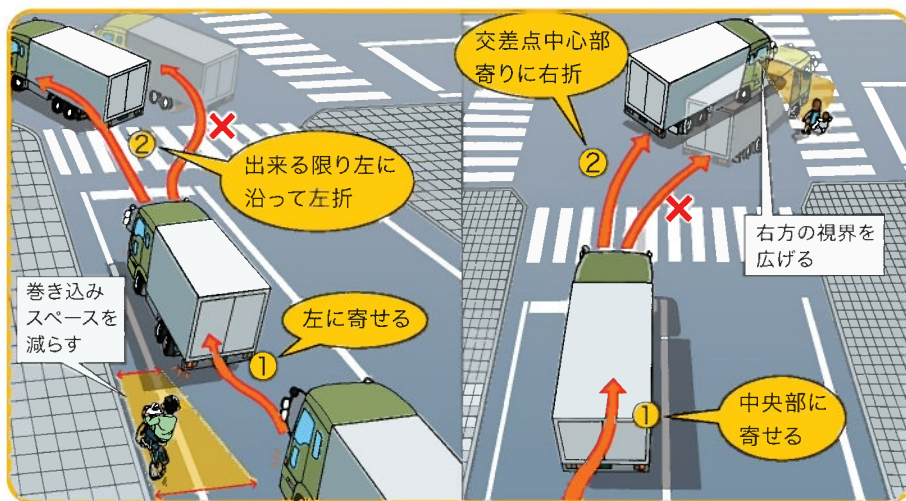
交差点進入前～交差点内の構え 適切な軌跡で 右折する・左折する

防止する要因

安全確認する
時間がない、少ない

わき見

相手のすり抜け



具体的な取組

- 交差点手前 30m の地点でウインカーを出す。
- 左折時 左側にできる限り寄り、大回りにならないような軌跡で進行する。
- 右折時 道路中央部にできる限り寄り、交差点中心部の内側を小回りにならないような軌跡で進行する。



このような状況下で
事故が起こる可能性があります。

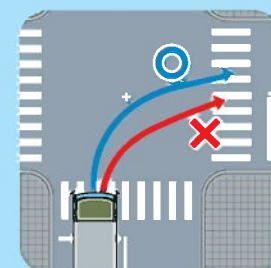
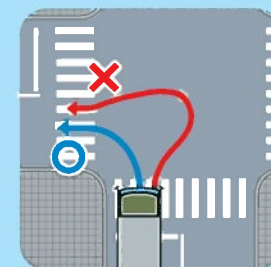
事故状況

- 交差点の直前でウインカーを出して曲がろうとしたところ、左後方からの二輪車と接触した。
- 左折時に左寄せをしなかったら、隙間をすり抜けて直進する二輪車と接触した。
- 小回りで右折したところ、右方からの歩行者に接触した。

そのため、適切な軌跡で右折する・左折します。
具体的には、下記のとおりです。

具体的な取組

- 1 交差点手前 30m の地点でウインカーを出す。
- 2 左折時 左側にできる限り寄り、大回りにならないような軌跡で進行する。
- 3 右折時 道路中央部にできる限り寄り、交差点中心部の内側を小回りにならないような軌跡で進行する。



※小回りにならないようにすることで、認知のための環境を作る。(時間確保、視界確保等)





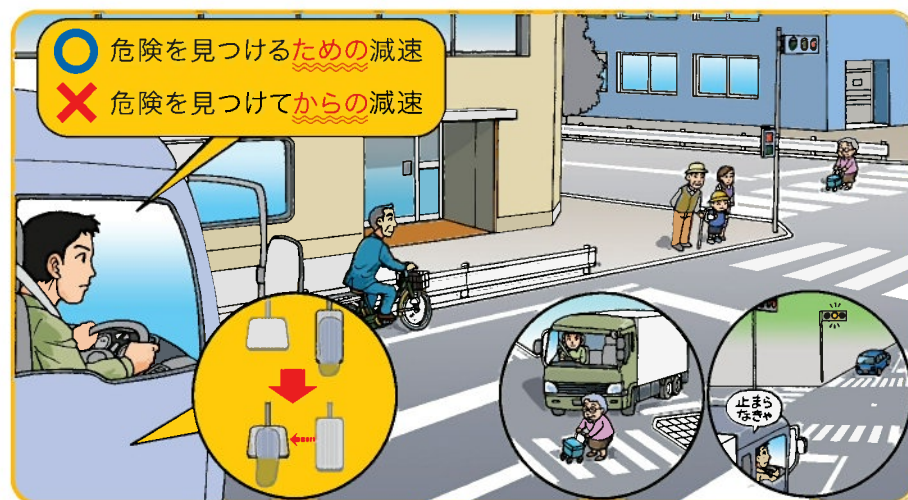
交差点進入前の構え ブレーキペダルに足をおき 危険に備える

防止する要因

安全確認する
時間がない、少ない

わき見

相手のすり抜け



具体的な取組

- 右左折時 安全確認するため、交差点進入前に十分減速、徐行又は一時停止する。
- 直進時 ブレーキを踏めるようにする。他車優先時は、停止線で一時停止する。
- プロとして、相手を見つけたら譲る。
- 十分手前から信号を確認し、イエローストップする。



このような状況下で
事故が起こる可能性があります。

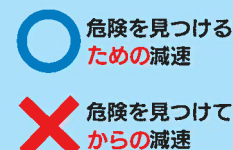
事故事例

- 十分減速せずに交差点に進入して左折したところ、左後方からの自転車と接触した。
- 停止線で一時停止せずに交差点に進入したところ、右方からの歩行者と接触した。
- 見通しの悪い自転車優先の交差点で、相手の飛び出しに反応が遅れて自転車と接触した。

そのため、ブレーキペダルに足をおき、危険に備えます。
具体的には、下記のとおりです。

具体的な取組

- 1 右左折時 安全確認するため、交差点進入前に十分減速、徐行又は一時停止する。
- 2 直進時 ブレーキを踏めるようにする。他車優先時は、停止線で一時停止する。
- 3 プロとして、相手を見つけたら譲る。
- 4 十分手前から信号を確認し、イエローストップする。

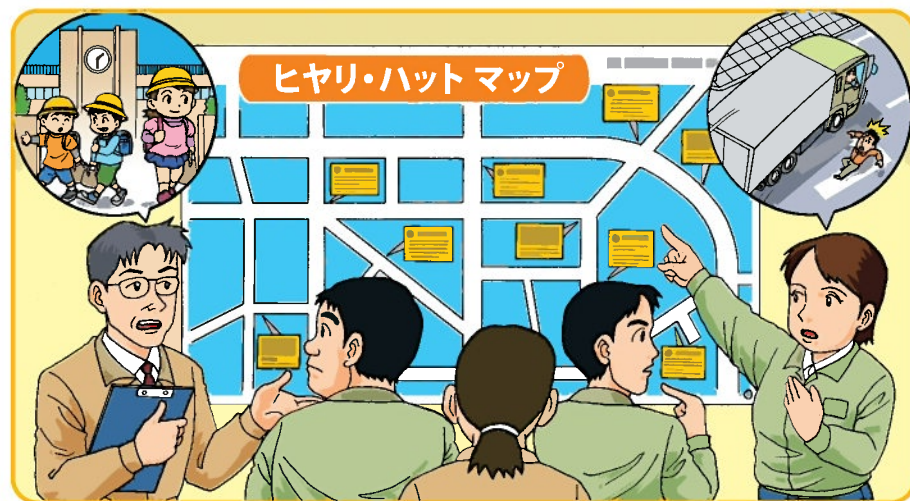




事前の環境整備 事故リスクの少ない ルートを走行する

防止する要因

危険な箇所



具体的な取組

- 特に事故リスクの高い信号あり交差点の右折を避けるよう、できる限り「右折」の少ないルートを走行する。
- 事故リスクの多いルートについては、危険箇所を報告・共有する。



このような状況下で
事故が起こる可能性があります。

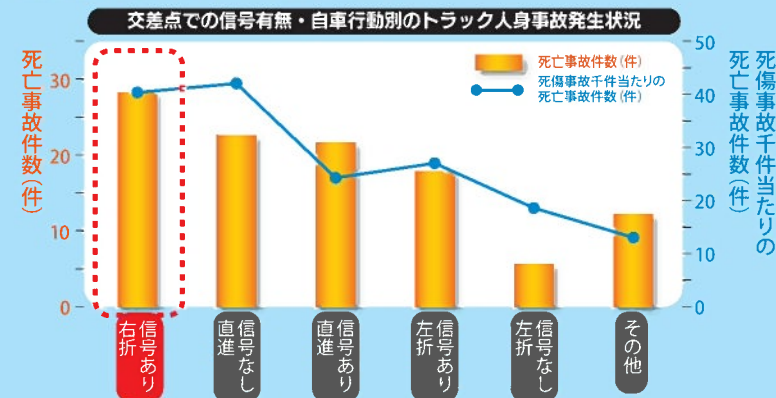
事故事例

- 大きな交差点を右折したところ、横断中の歩行者と接触した。
- 渋滞時を避けるために抜け道を走行中、見通しの悪い交差点で出会い頭に接触した。
- 事故多発交差点で、多発事故と同様の事故を起こした。

そのため、事故リスクの少ないルートを走行します。
具体的には、下記のとおりです。

具体的な取組

- 1 特に事故リスクの高い信号あり交差点の右折を避けるよう、できる限り「右折」の少ないルートを走行する。



【出所】平成25年に発生した事業用トラック（軽貨物除く）が第一当となる交通事故（公益財団法人交通事故総合分析センター）

- 2 事故リスクの多いルートについては、危険箇所を報告・共有する。

【取組例】ドライバーから集めた危険箇所に関する意見をもとに、自社のヒヤリハットマップを作成する。
自社独自の情報として、デジタコやドラレコのデータ等を加えることも検討する。

参考

トラック交差点事故防止マニュアル～交差点事故撲滅キット～
<http://www.jta.or.jp/kotsuanzen/anzen/kousaten-jikobousi.html>





事前の環境整備 整理・整頓して 視界を確保する

防止する要因

死角、わき見



具体的な取組

- 助手席下の窓やミラー、目視で外部を適切に確認できるよう、車内を整理・整頓する。
- わき見につながるものを手の届かないところにおく。
(伝票、ルートマップ、携帯電話等)
- 車両手前の視界を確保するために、適切な運転姿勢を保つ。
- 死角が少なくなるよう、ミラーを調整する。
(左右のミラー、アンダーミラー等)



解説

このような状況下で
事故が起こる可能性があります。

事故事例

- 左のミラーが正しく調整されておらず、左後方から接近する車両が十分に映らず、接触した。
- 携帯電話を見ていたところ、交差点で目の前を逆走する自転車に接触した。
- 荷物が置いてあり助手席下の窓から外が見えない状況のまま交差点を左折したところ、左後方からの自転車に気づかず、接触した。

そのため、整理・整頓して視界を確保します。
具体的には、下記のとおりです。

具体的な取組

- 1 助手席下の窓やミラー、目視で外部を適切に確認できるよう、車内を整理・整頓する。
 - 助手席やその足元をふさぐような荷物
 - ダッシュボード上の小物等
- 2 わき見につながるものを手の届かないところにおく。
 - 伝票、ルートマップ、携帯電話等
- 3 車両手前の視界を確保するために、適切な運転姿勢を保つ。
 - 適切な運転姿勢を保つことで目線の高さを維持
- 4 死角が少なくなるよう、ミラーを調整する。
 - 左右のミラー、アンダーミラー等



トラック交差点事故防止マニュアル～交差点事故撲滅キット～
<http://www.jta.or.jp/kotsuanzen/anzen/kousaten-jikobousi.html>





事前の環境整備

適度な緊張感を持ち 自己管理する

防止する要因

相手の飛び出し



具体的な取組

- 眠気や疲れを感じたら、早めに休憩をとる。
- 渋滞等により運行に遅延が生じて、焦らず管理者に連絡する。
- 早く業務を終わらせたい気持ちを落ち着かせる。



このような状況下で 事故が起こる可能性があります。

事故事例

- 少し眠気を感じていたが、慣れたルートなのでいつもの休憩地点まで向かおうとしたところ、交差点で右折対向車に気づくのが遅れて接触した。
- 運行が遅延していたため急いでいた。横断歩道を渡ろうとする歩行者がいたものの、先に行けるだろうと思って進んだところ、接触した。
- 早く帰りたい気持ちから、安全確認が不十分のまま交差点を通過したところ、右折対向車を見落として接触した。

そのため、適度な緊張感を持ち自己管理します。 具体的には、下記のとおりです。

具体的な取組

- 1 眠気や疲れを感じたら、早めに休憩をとる。
- 2 渋滞等により運行に遅延が生じて、焦らず管理者に連絡する。
- 3 早く業務を終わらせたい気持ちを落ち着かせる。

